

岡山実験動物研究会の会費に関する内規

(趣旨)

第1条 この内規は、岡山実験動物研究会の会費に関し必要な事項を定める。

(会費の目的)

第2条 岡山実験動物研究会の円滑な運営のために、正会員ならびに賛助会員は、定められた会費を納入する。

第3条 会費は、年会費とし、金額は下記の通りとする。

1. 正会員 1,000 円
2. 賛助会員 30,000 円 (一口)

(会費の納入)

第4条 会費は、郵便払込通知票、現金などで年度ごとに納入する。

(会費の免除)

第5条 名誉会員は、会費が免除される。

附則

この内規は、昭和59年12月8日から施行する。

岡山実験動物研究会報投稿規程

1. 研究会報は「あいさつ」、「特別講演要旨・招待講演要旨・記念講演要旨」、「寄稿」、「施設めぐり」、「研究会だより」、「会員名簿」、「組織・会則」に区分して掲載する。なお、適宜、必要に応じて参考資料等を掲載する。
2. 「あいさつ」の原稿は会長が作成し、「特別講演要旨・招待講演要旨・記念講演要旨」及び「施設めぐり」の原稿は各講演者及び動物実験施設の関係者に事務局が依頼する。「寄稿」は会員からの投稿とする。「研究会だより」、「会員名簿」及び「組織・会則」の原稿は事務局が作成する。
3. 寄稿は、実験動物及び動物実験に関する総説、原著論文、短報並びに資料とし、A4サイズの用紙に合わせた電子ファイルとして事務局(編集担当)に送付する。
4. 寄稿の構成は表題、著者名、所属機関名、本文(謝辞)、要約、文献、図表(写真含む)の順とする。和文表題、著者名(全員の姓名)のみは英文として、寄稿の際に添付する。
5. 原稿の長さは、図表などを一切含めて刷り上がり頁が8頁以内とする(刷り上り1頁は表題、図表などを含めない場合、和文で約1,800字)。
6. 図(写真を含む)・表は、そのまま製版できるように鮮明に作成し、その大きさは、印刷時と同じサイズとする。本文中に図表などの挿入場所を指定する。引用文献は著者名、表題名、雑誌名、号数、頁数、年号の順で記載する。
7. 寄稿に不備があると判断された場合は、事務局が寄稿者に修正等を依頼する。
8. 会報の発行予定月は4月の年1回とし、1月末日を原稿提出の締切とする。
9. 著者による校正は1回とする。
10. 別刷りは特別の場合を除き、PDFファイルで著者にお渡しする。別刷りの冊子を希望する場合は、必要部数を投稿の際に事務局に指示する。その費用は著者負担とする。
11. 研究会報の内容は、研究会のホームページ等に公開する。
12. 原稿の送付及び投稿に関する問い合わせは、今年(平成30年)4月以降、下記宛とする。

〒700-8530

岡山市北区津島中 1-1-1

岡山大学自然生命科学研究支援センター

動物資源部門・津島南施設

編集担当 佐藤勝紀

TEL 086-251-8382

E-mail: ksato@cc.okayama-u.ac.jp (佐藤)